

186 大祭司イエスの祈り(2)

ヨハネによる福音書 17：6～19 (イエス、使徒－11 人－のための祈りをする)

・・・・・・・・ゲツセマネの園か、その近くで・・・・・・・・

06 **世から選び出してわたし** (→イエス・キリスト) **に与えてくださった人々** (→使徒) **に、わたしは御名** (→父なる神のご品格、属性、特徴等) **を現しました** (→明らかにしました)。→イエスの神性宣言 **彼らはあなた** (→父なる神) **のものでしたが、あなたはわたしに与えてくださいました。**

彼ら (→使徒) **は、御言葉を守りました** (→使徒たちは、いろいろ失敗し、とても完璧とは言えなかったが、御言葉を守り、献身の姿勢は正しかった)。

→(リビング・バイブル) あなたのことはすべて、この人たちに話しました。彼らはこの世にいましたが、あなたが世から選び出し、わたしに下さったのです。いつもあなたのものである彼らを、わたしに下さったのです。彼らはあなたのおことばを守りました。

→ヨハネの福音書では、「世」(→参照：ファイル No.901 新約聖書にある「世」)はこの世に暮らす人々と彼らを支配しようとする悪の勢力を言う。悪魔が、神と神の民に敵対する勢力の指導者である。神がイエスを遣わした理由の一つは、悪魔とその働きを滅ぼすためであった (I ヨハネ 3：7～8)。

→11 人の使徒たち (12 ユダを除く) は、父なる神から与えられた。

→「十二使徒の名は次のとおりである。まず①ペトロと呼ばれるシモンと②その兄弟アンデレ、③ゼベダイの子ヤコブと④その兄弟ヨハネ、⑤フィリポと⑥バルトロマイ、⑦トマスと⑧徴税人のマタイ、⑨アルファイの子ヤコブと⑩タダイ、⑪熱心党のシモン、それに⑫イエスを裏切ったイスカリオテのユダである。」(マタイによる福音書 10：2～4)

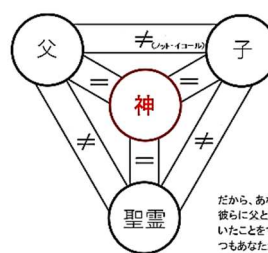
→ヨハネによる福音書 6：37

父がわたしにお与えになる人は皆、わたしのところに来る。わたしのもとに来る人を、わたしは決して追いつきません。

07 **わたし** (→イエス・キリスト) **に与えてくださったものはみな、あなた** (→父なる神) **からのものであることを、今、彼ら** (→使徒) **は知っています。**

08 **なぜなら、わたしはあなたから受けた言葉を彼らに伝え** (→父なる神を完璧に啓示、伝え)、**彼らはそれを受け入れて、わたしがみもとから出て来たことを本当に知り、あなたがわたしをお遣わしになったことを信じたからです。**

三位一体 Trinity



聖書に啓示されている神は、「父なる神」、「子なるイエス・キリスト」、「聖霊」という三つの位格を持つ、「唯一の神」です。

だから、あなたがたは行って、すべての民をわたしの弟子にしなさい。彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、あなたがたに命じておいたことをすべて守るようになさい。わたしは世の終わりまで、いつもあなたと共にいる。」(マタイによる福音書 28 章 19～20 節)

・・・・・・・・使徒たち 11 人を守り、願う祈り (9～16 節)・・・・・・・・

09 **彼らのために** (祈り、) **お願いします。世のためではなく、わたしに与えてくださった人々** (→使徒) **のために** (祈り、) **お願いします。彼ら** (→使徒) **はあなたのものだからです。**

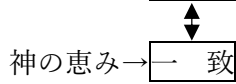
10 **わたしのものはすべてあなたのもの、あなたのものはわたしのものです。わたしは彼らによって栄光を受けました。**

→イエスは大祭司として、御座の前で、11 人を守り、願う祈りをささげている。

11 わたしは、もはや世にはいません。彼らは世に残りますが、わたしはみもとに参ります。
聖なる父よ、わたしに与えてくださった御名によって彼らを守ってください。わたしたち（→イエスと父なる神）のように、彼らも一つとなるためです。

→（リビング・バイブル）わたしは世を去り、あなたのもとに帰ります。彼らをあとに残して……。ああ、父よ。この人たちが一人も脱落しないように守ってください。わたしと父が一つであるように、彼らも一つとならせてください。

→人は、妬みや嫉妬で「仲違い」（分裂）をする。→「俺が一番だ」。



12 わたしは彼らと一緒にいる間、あなたが与えてくださった御名によって彼らを守りました。わたしが保護したので、滅びの子（→イスカリオテのユダ）のほかは、だれも滅びませんでした。聖書が実現するためです。

→詩編 41：10

わたしの信頼していた仲間／わたしのパンを食べる者が／威張ってわたしを足げにします。

13 しかし、今、わたしはみもと（→御許）に参ります。世にいる間に、これらのことを語るのは、わたしの喜びが彼らの内に満ちあふれるようになるためです。

14 わたしは彼らに御言葉を伝えましたが、世は彼らを憎みました。わたしが世に属していないように、彼らも世に属していないからです。

15 わたしがお願いするのは、彼らを世から取り去ることではなく、悪い者（→サタン悪魔：神と神の民に敵対する勢力の指導者、この世の頭）から守ってくださることです。

16 わたしが世に属していないように、彼らも世に属していません。

→コロサイの信徒への手紙 1：13

御父は、わたしたちを闇の力から救い出して、その愛する御子の支配下に移してくださいました。

・・・・・・・・使徒たち 11 人の聖めを願う祈り（17～19 節）・・・・・・・・

17 真理（の御言葉）によって、彼らを聖なる（→この世の価値観、罪などから分離された）者としてください。あなたの御言葉は真理です。

→神（真理）の御言葉の学びによって、この世から聖め分かたれる。

18 わたしを世にお遣わしになったように、わたしも彼らを世に遣わしました。

19 彼らのために、わたしは自分自身をささげます。彼らも、真理によってささげられた者となるためです。

【参考】新約聖書にある「お願いします」

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 10 / 聖句等の総数 33250 <お願いします>11個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: お願いします]
S ヨハネによる福音書	17:9 彼らのためにお願いします。世のためではなく、わたしに与えてくださった人々のためにお願いします。彼らはあなたのものだからです。	
S ヨハネによる福音書	17:20 また、彼らのためだけでなく、彼らの言葉によってわたしを信じる人々のためにも、お願いします。	
S ローマの信徒への手紙	15:30 兄弟たち、わたしたちの主イエス・キリストによって、また、“霊”が与えてくださる愛によってお願いします。どうか、わたしのために、わたしと一緒に神に熱心に祈ってください、	
S コリント信徒への手紙 I	16:15 兄弟たち、お願いします。あなたがたも知っているように、ステファナの一家は、アカイア州の初穂で、聖なる者たちに対して労を惜まず世話をしてくれました。	
S コリント信徒への手紙 II	5:20 ですから、神がわたしたちを通して勤めておられるので、わたしたちはキリストの使者の務めを果たしています。キリストに代わってお願いします。神と和解させていただきなさい。	
S ガラテヤの信徒への手紙	4:12 わたしもあなたがたのようになったのですから、あなたがたもわたしのようにしてください。兄弟たち、お願いします。あなたがたは、わたしに何一つ不当な仕打ちをしませんでした。	
S フィリピの信徒への手紙	4:3 なお、真実の協力者よ、あなたにもお願いします。この二人の婦人を支えてあげてください。二人は、命の書に名を記されているクレメンスや他の協力者たちと力を合わせて、福音のためにわたしと共に戦ってくれたのです。	
S テサロニケの信徒への手紙 I	5:12 兄弟たち、あなたがたにお願いします。あなたがたの間で労苦し、主に結ばれた者として導き戒めている人々を重んじ、	
S フィレモンへの手紙	1:9 むしろ愛に訴えてお願いします、年老いて、今はまた、キリスト・イエスの囚人となっている、このパウロが。	
S ヘブライ人への手紙	13:19 特にお願いします。どうか、わたしがあなたがたのところへ早く帰れるように、祈ってください。	

【参考】新約聖書に登場する「執り成し」

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 4 / 聖句等の総数 33250 <執り成して>4個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: 執り成して]
S ローマの信徒への手紙	8:26 同様に、“霊”も弱いわたしたちを助けてくださいます。わたしたちはどう祈るべきかを知りませんが、“霊”自らが、言葉に表せないうめきをもって執り成してくださるからです。	
S ローマの信徒への手紙	8:27 人の心を見抜く方は、“霊”の思いが何であるかを知っておられます。“霊”は、神の御心に従って、聖なる者たちのために執り成してくださるからです。	
S ローマの信徒への手紙	8:34 だれがわたしたちを罪に定めることができましょう。死んだ方、否、むしろ、復活させられた方であるキリスト・イエスが、神の右に座っていて、わたしたちのために執り成してくださるのです。	
S ヘブライ人への手紙	7:25 それでまた、この方は常に生きていて、人々のために執り成しておられるので、御自分を通して神に近づく人々を、完全に救うことができになります。	